



今年もお世話になりました。来年もよろしくお願いたします。



**contents**

- ★視察ツアーのご案内  
～12月15日(日)～
- ★「スクスクの森」例会報告  
：岩田  
..... 2・3
- ★環境教育研究会報告：佐々木  
..... 4
- ★森づくり啓発シリーズ  
「太田川源流の森」広瀬・村上  
..... 5
- ★11月部会報告  
クラフト：岩田  
里山：佐藤  
..... 6
- ★安全ゼミナール⑤-1：鎌田
- ★今月のひと枝：アキニレ  
..... 7
- ★11月・各部会の活動予定他  
..... 8



スクスクの森例会：ヒノキ林伐採後の片付けを終えて P2, 3にて報告

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジー ◆こだまクリニック
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆公益財団法人 SOMPO 環境財団

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

**もりメイト倶楽部 Hiroshima** 森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える：恵みを利活用し、広げる活動。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は1997年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

**例会** 倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）地域と共に活動。技術安全研修を実施。

参加受け付け中  
まだ、若干  
席に余裕あり！！  
ぜひ一緒に！！



## 視察ツアーのご案内

倶楽部では新しく入会された方が増えており、新旧会員の親睦を深めるため視察ツアーを企画しました。今回は、木育に力を入れている木工所などをお訪ねします。クラフト作品のヒントを得、さらに、里山整備や環境教育の新たな視点から、感動と意外な発見を分かち合いつつ、いつもとはひと味違う楽しいひと時を、みんなと一緒に楽しみながら学んでいきたいと思えます。

=開催日：12月15日(日) = ~雨天決行~

場 所：県北方面

参加費：3,000円(予定) バス交通費、ランチ込

集 合：8:10 広島駅(広島駅新幹線口2階 ペDESTリアンデッキ)

定 員：20名

参加を希望される方は事務局までご連絡ください

(定員に達し次第締め切ります)

【メール】 [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

【電 話】 090-6419-7531



## 報告



10月  
例会

~地域貢献例会~

「スクゥスクゥの森」里山整備 10月27日(日)

参加：総勢 58名(会員 29名、育成講座受講生 24名、地元参加者他5名)

5班 岩田 幸信

29 期もりメイト育成講座の受講生 24 名が倶楽部の活動を体験。先輩に教わりながら生き生きと楽しんで作業する姿があちこちで。今後も、自然を慈しみ森を守る活動に携わっていかれる事を願っています。



大勢で里山整備を行いました。育成講座受講生と共に！



朝のミーティング



受講生にフィールド説明する山本理事長



先輩の指導で立派な階段が出来ました。

■澄み切った秋晴れの下、各地ではイベントが目白押しの中、妙國寺裏山「スクウスクの森」にて例会を開催。この場所は、妙國寺並びに地域のご協力をいただき、自然を学び森を大切にする教育のフィールドとして、市内からも小学生や中学生が来て活動しています。

朝のミーティングでは、山本理事長の挨拶、妙國寺の<sup>しば</sup>ご住職、「スクウスクの森活実行委員会」の牛尾会長の挨拶の後、各グループに別れ自己紹介を行い、作業の注意事項・説明を受け、ラジオ体操で体をほぐし、作業を開始しました。

■もりメイト育成講座の受講生(29期)24名は、山本理事長のガイドでスクウスクの森を巡るツアーを開始、ツアー終了後、育成講座で担当している各班の指導員のグループの下で、作業に加わりました。

当日は、散策道の雑木の処理、伐採、ナラ枯れの処理、薪割り体験等を行いました。4つのグループに分かれ、1班と2班はヒノキ林の倒木処理を行い、きれいに棚積みし、さらにナラ枯れ木を伐倒。3班は、スクウスクの森の<sup>あずまや</sup>四阿近辺の階段を2ヶ所作りなおしました。4班は柿の木に絡まったツルを除去し、周辺の整備を行いました。各班とも達成度100%!

■昼食は、坊守さんを中心に作られた炊き込みご飯や猪汁など、地元の野菜をふんだんに使った盛沢山の美味しいメニューの数々。班ごとに親睦を深めながら昼食を楽しみました。とても美味しく大鍋たっぷりの猪汁はあっという間に空っぽ。満足!ごちそう様でした。

午後からは、雨の予報確率が高かったので作業の開始を早め、チルホールを使いナラ枯れを伐倒。また、育成講座の受講生を対象に、薪割りミニ講座と薪割り機の操作方法の体験を行いました。作業後、後片付け、道具の手入れを行い終了ミーティング。

■反省として、通常なら1グループ6名程度ですが、作業員が2倍の人数となり各班のリーダー・安全監視員にはご苦労を掛けましたが、概ね計画通りにできたことを感謝申し上げます。

育成講座の受講生が、生き生きと楽しんで作業する姿が見受けられ、講座終了後も、いずれかの場所での活躍を切に期待しています。



重ねてあった古い材を丁寧に積み直す。



絡まったツルを除去し周辺を整理する。



のどかな食事タイム。班ごとでいただきました。



薪わり講習会。リーダーは岩田さん



ヒノキの倒木を処理する。丁寧な棚積みを目指す。



10月28日(月曜日) 参加人数：6名 場所：袋町フラザ

■環境保全を考えるワークショップ&先月行った第2回もりメイトキッズを振り返りました。

環境保全とはとの問いに「地球の未来を守ること」「プラスチック製品の撲滅」「自分や孫、子が安心安全な生活するために守ること」との声が上がりました。また、周知させるためにはどうすればいいののかの問いでは、マイクロプラスチックの問題や飲み水や米、野菜などは汚染されていない水が必要など、身近なところから疑問を持ち、関心をもってもらうことが必要なのではないか、と意見が出ました。

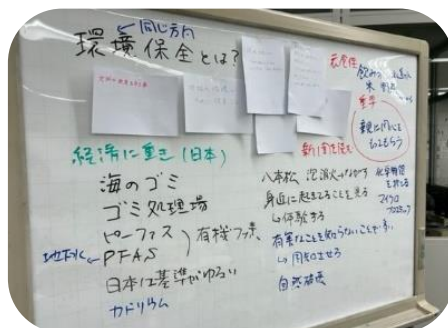
《第2回もりメイトキッズへ参加した保護者「環境教育に関して」のアンケートから》

- 最近自然に触れることが少なくなっているため、このようなイベントはありがたい。
- 次世代に繋げていくためにも、子供たちと私たちも良い学びになる。
- 実生活と森林の関係は、意識しないと気付にくい生活を子供たちはしている。  
こうした体験を通じて環境のことを自然に考えられるようになってほしい。
- 私自身とても関心を持っているが、子供たちも将来興味を持ってくれるようになってほしい。
- 実際に山に入り、見て触れられるので、一番良い経験になると思う。

～森林整備、里山整備、間伐材を利用して木工クラフトを活用しているわが倶楽部では、環境保全を念頭に、色々な角度からこれからも活動の幅を広げていきたいと思えます。～



ワークショップの様子



ワークショップでは様々な発言が!



もりメイトキッズでアンケートに答える親子

11月9日(土曜日) 松が原の整備活動 参加者：10名 主な作業：ナラ枯れの伐倒、燻製試作

松が原キッズフィールドではナラ枯れが目立ち、今回は数本の伐倒を行いました。併せて次回(12月1日)のキッズで行う予定の燻製の試作を行いました。落葉樹の伐倒作業に関しては、皆で話し合いを重ね、チルホール、滑車、ロープを駆使して3本ほど伐倒を行いました。

燻製に利用する材料として、桜の木をチェーンソーで細かく刻み、チップを作ってみました。また、里山部会で桜をカンナで削ったとの連絡を受け、こちらもチップとして利用する予定です。燻製は火加減が難しいようで、食材が炭にならないよう細かな配慮が必要のようです。



ロープ、チルホール設置中



チェーンソー伐倒作業の様子



桜の樹木でチップ作り



森林は水資源を蓄え、育み、守っている働きがあります。今年もまた「太田川流域水源涵養推進協議会」主催による「太田川源流の森 間伐体験」が吉和の森にて行われました。この事業は、太田川の恩恵を受けて暮らす地域の人々が交代で行い、今回は府中町や江田島、呉市から約50名の参加がありました。講師は、もりメイト倶楽部のメンバー16名。毎年依頼を受け指導に当たっています。今回、事業初参加のお二人から報告・感想を頂きました。

### 「太田川源流の森」間伐体験指導



#### 「まるでジブリ映画に出てきそうな森」

本当に美しい場所でした。豊かな緑と清らかな空気が印象的で、自然の豊かさを感じることができました。

そもそもの話が、源流の森間伐体験に指導補助としてイベントに参加しませんか？とお誘いをいただいたのが始まりです。かなり熟考しました。知識もない、技術もない。そしてイベント当日。たどたどしい説明にも、佐



共に説明の仕方を学ぶ広瀬さん

藤さんのフォローや参加者の温かい反応に助けられ無事終わることができたことが何よりの収穫です。また、今回の経験を通じて実感したこと。参加者が安全に楽しめるためには ①入念な準備の必要性 ②安全には細心の注意を払うことを、改めて実感しました。今後の活動に生かせるよう心に留めておきます。

最後に、源流の森に導いてくださった皆さま、良い経験になりました。感謝です。

4班：広瀬 祥子

#### 「間伐体験指導補助に参加して」

倶楽部に入会して一年半。未だ知識不足でスキルも未熟、とにかく経験を積まねばとの思いから、今回思い切って参加させていただきました。

不安と緊張で、伐採の基本というほんのわずかな内容でさえうまく説明することができませんでした。初めてノコ切りに悪戦苦闘しながらも徐々にコツをつかみ楽しそうに木を伐り、最後は伐採した木の切り株を大切に持ち帰っていく子供たちを見て、森林保全への関心と理解を深める活動への意識がより高まりました。今後も多くの参加者が続き、その中から新たな「もりメイト」が生まれることを願っています。一般の方に向けたイベントは、作業中心の例会とは異なる視点が求められ、学びや気づきの多い貴重な経験となりました。ありがとうございました。



昼食のひとは貴重な交流タイム。右手前広瀬さんと村上さん

4班：村上曜子



職員との打合わせ。念入りに当日の進行を周知します。



参加者の家族のみなさんに説明する見勢井顧問



10月・11月と週末ごとにイベントが舞い込んで準備作業（部材作成・作品選考・指導員の確保）で、てんてこ舞いの2か月でした。11月の参加人数15名。

10月12日(土) スクウスクの森でビルメンテナンス協会の森林カルチャー、13日(日) 尾長天満宮で広島テレビ主催の森から防災、20日(日) 北広島町で中国電力、26日(土) 植物公園で秋のグリーンフェア、29日(火) 向原町保垣で向原小学校を迎え太田川流域振興交流会議学校自然体験事業。

11月2日(土) 呉市役所主催どんぐり塾、3日(日) 広島市森林公園で「森の市」、9日(土) 広島市森林公園で森の学校、13日(水) 白木町中三田のスクウスクの森で高南小を迎え太田川流域振興交流会議学校自然体験事

業にはクラフト部会から指導員として参加。また30日(土) のゆうゆう横川の技能訓練指導では材料提供も行いました。盛沢山のイベント等、クラフト部会に参加したメンバーのおかげで無事に乗り越えることができました。ありがとうございました。これからは来年の干支の蛇作りに集中します。12月の作業予定は、7日(土) 14日(土) です、納会も予定しています。

《写真はいずれも11月3日(日) 森の市にて》



★11月10日(日) 場所 小川フィールド

★里山整備作業 晴れ 参加者8名

・今月の活動は、毎年この時期に小川フィールド内の竹林に散乱した枯竹の棚積みと、タケノコの発育環境整備を行い、間伐し伐倒した孟宗竹を竹炭として活用しています。当日は、直径15㍉ほどの根際が黒い古竹を伐採し、4㍉×30㍉の短冊状に割り、竹炭材をコンテナ2杯分加工しました。2月まで乾燥した後、フィールド内の炭焼窯に入れ昼夜にかけ竹炭を作ります。枯れ竹の地際の整理棚積みし、タケノコの生育環境はまだまだ密ですが風通し、見通しの良い竹林となりました。別チームは2年ほど前に故竹原顧問の指導で、桜の樹径0.3㍉×2㍉の間伐材を簡易製材(チェーンソー)し乾燥させた板を

利用しテーブル作りを行いました。桜板のカナ作業で出た木くずは燻製用として部員が持ち帰り他のイベントの燻製料理に活用とのこと。他に、先月のナラ枯れコナラ伐採木の薪用玉切り作業を行いました。小川フィールド内の紅葉が始まった広葉樹林に日差しと、通り過ぎる風・紅葉の香り漂う森林浴とSDGs活動に癒された一日でした。来月は早12月。納会と干支のクラフト、ミニ門松、フィールド内清掃整備予定しております。

ちなみに昼食は芋煮鍋と飲み物用意します。(お弁当は少量お持ちください。)今年の振り返りと来年の活動、里山の地域貢献・ナラ枯れ対策・伐倒技術の研修などの里山との接し方・楽しみ方を懇談しながら鍋を囲みたく。参加お待ちしております。



孟宗竹と格闘の中村さん



枯竹と格闘の鎌田さん



桜板テーブル作りの明野・松岡さん



竹炭用の加工作業状況

いつも例会で安全を喚起して下さる鎌田さんによって「安心、安全への道」をテーマにしたコラムです。  
みんなで楽しく作業し、目標を目指すには、何よりも安全の確保！しっかり学んでいきましょう。

## ⑤-1 チェーンソーに潜むリスク

～伐り終わり即左手首返してチェンロック～

《伐れが悪い》→ 粉塵が多い → ○伐り粉の違い

力づくで切り進める



(伐り終わった瞬間)

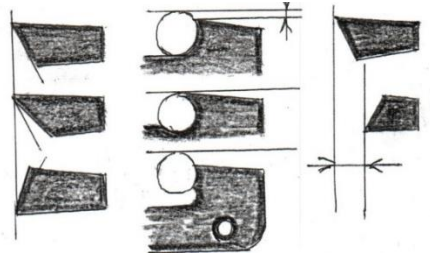
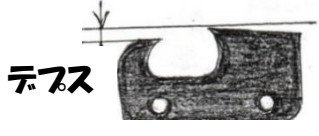


ソーチェーンの行方のリスク  
(高速回転のまま?)

- ・受け口 (水平 ←→ 斜め)
- ・樹種 — 年輪幅の差
- ・生木 — 朽ち木・枯れ木など

刃研ぎ	(1/5)	(0.2mm以内)
刃先角	刃先形状	刃の長さ
(上面)	(横から)	(上面)

瞬時(0.1秒間)に  
ソーチェーン2周強63刃



※質問お寄せください⇒[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

### 今あるひと枝

原田 澄



### アキニレ (秋楡) <ニレ科ニレ属>

落葉高木。中部地方から沖縄の暖温帯に自生。葉は長さ2～7㍍、幅1～2㍍の長楕円形で、光沢があり堅い。高木になる日本産広葉樹としては、葉が最小級。また葉は特に基部に謙著にみられるが左右非対称のゆがんだ形。花は9月ごろに咲き、名前の由来ともなる。実<sup>み</sup>は10～11月ごろ。果実は長さ1㍍の丸く薄い翼形で中央に種がある。樹皮は、うろこ状にはがれ斑<sup>まだら</sup>模様でよく目立ち、公園樹や街路樹に用いられる。盆栽の世界ではニレケヤキとよばれ、川の近くに生育するのでカワラゲヤキ、材が堅くケヤキと似ていることから、イシゲヤキともよばれる。…▼広大跡地に植栽され点在するアキニレの小木。黄色や赤褐色に葉を染めた姿は、陽に生えて一段と美しさを増す。▼たくさんの人たちが思い思いにゆったりと寛ぐ街中の空間・広大跡地は、何度来ても素敵に映える。伸びをして思わず深呼吸。▼木々の葉が日々移ろいゆき、季節は晩秋から初冬へ。まもなく木枯らしの季節を迎え、もうすぐ冬が来る。  
～中区千田町 2024・10～





# —12月— 活動の予定



倶楽部には多彩な部会もあります。いろいろな活動にチャレンジしてみてください

■日時：12月8日(日)

■場所：白木小川フィールド

環境整備・納会・干支、門松作り

■持参品：山の道具・水筒・おむすび程度(芋煮提供)

■連絡先：佐藤 090-1682-6305

[satoken069@yahoo.co.jp](mailto:satoken069@yahoo.co.jp)\*メール希望。

里山部会



【郵便からメール配信へ切り替えのお願い】

紙の省資源および郵便代金節約のため、  
メールマガジンへの切り替えをお願いします。  
下記まで連絡を！お待ちしております。  
【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)



「自分が作りたいクラフト作品」お手伝いします！

～参加お待ちしております～

■7日、14日(各土曜)鹿ヶ谷で作業

■連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト部会



■日時：12月22日(日)・集合：9時30分  
もりメイトキッズ松ヶ原フィールドにてナラ枯れの伐倒作業を行います。  
チェーンソーを学びたい方、スキルを上げたい方、是非ご参加を！！  
《昼食をご持参ください。》

■連絡先：佐々木

[sasaki@morimate-ch.com](mailto:sasaki@morimate-ch.com)

環研部会



新春1月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。  
どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

■日時：12月25日(水) 18:00

■場所：袋町市民交流プラザ 3F

メール便への投稿待ってます!!

気付きや感動した体験。「こんな事やっています」などの情報提供。お薦め本など、なんでも welcome。ハンドルネームで!

[to-po@morimate-ch.com](mailto:to-po@morimate-ch.com)



## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。  
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

【個人会費】：3,000円  
【企業会費】：50,000円

### 会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3  
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1  
【口座名】：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

### お申込み方法

下記まで電話、又はメールで  
【電話】090-6419-7531  
【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)